

2013年12月6日

『ハーパーズ バザー』US版、Hottest Fashion Magazine に選出 ～米広告業界誌アドウィーク発表の“Hot List 2013”～



アメリカの広告業界誌『Adweek(アドウィーク)』が Hot List 2013 を発表し、ハーストマガジン社(本社: 米国・ニューヨーク、社長: デイヴィッド・キャリー)が発行する『ハーパーズ バザー』US版が、「Hottest Fashion Magazine」に選出されました。

今年の『ハーパーズ バザー』US版は、146年の歴史の中で、最も好調な1年を終えようとしています。2012年3月からブランドのポジショニングを見直し、19号連続で成長を続け、2013年は広告ページが約13%伸長。ファッション誌で最高の伸びを示しました。また、エディターが商品のキュレーションを行うEコマースサイト「[ShopBAZAAR](#)」もデザイン・リニューアルを行い、マルチ・チャンネルで『ハーパーズ バザー』を体験できる形に進化しています。

日本では、知性も感性も磨くファビュラスな大人の女性に向けたモードマガジンとして、今年の9月20日(金)に創刊。次号は2014年1月20日(月)に発売され、隔月刊となります。第2号目の『ハーパーズ バザー』日本版の概要は下記の通りです。

- 『ハーパーズ バザー』US版にてデビューを果たした早熟の天才フォトグラファー、リチャード・アヴェドン。エポックメイキングなモデルフォトの数々、そしてオードリー・ヘップバーンとの深い絆をたっぷり紹介。
- 1982年のデビュー以来、常に“クイーン・オブ・ポップ”として輝き続けるマドンナ。ニュースサイトでも話題となった彼女自身による独白を、全文掲載。
- ファッションではリゾート&クルーズコレクション、注目のシューズ&バッグを『ハーパーズ バザー』ならではの切り口で紹介。

『アドウィーク』が発表した Hot List 2013 では、他にもハーストマガジン社が発行する雑誌が各種カテゴリーで選出されています。「Editor of the Year」は『コスモポリタン』編集長のジョアンナ・コールズ、「Hottest Magazine of the Year」は『コスモポリタン』、「Hottest Men's Magazine」には『エスクァイア』が選ばれました。

<『ハーパーズ バザー』について>

『ハーパーズ バザー』は、1867年に米国ニューヨークで誕生した米国初のファッション誌です。日本版を含め、29カ国で出版され、45カ国で流通しています。先進的なスタイリスト、クリエイティブなフォトグラファー、才能あふれるデザイナーを取り上げ、世界のファッション・オーソリティであるだけでなく、アートシーンにも数々の足跡を残してきました。時を超えて世界各地の女性に愛されている雑誌です。

ホームページ: harpersbazaar.jp | フェイスブック: [Harper's Bazaar Japan](https://www.facebook.com/Harper's+Bazaar+Japan)

Eコマース: ShopBAZAAR

<ハースト婦人画報社について>

株式会社ハースト婦人画報社は、日本、アメリカ、フランスの多角的なDNAを持つメディア企業です。1905年創刊の『婦人画報』をはじめ、『エル・ジャポン』、『ヴァンサンカン』などの女性誌、男性誌の『メンズクラブ』、そして各種インテリア、フード、ウエディングなどのライフスタイル誌を発行しています。また、「エル・オンライン」などのメディアサイトや「エル・ショップ」などのEコマースも手掛けています。さらに、経験豊かな編集者を活かし、書籍の発行や企業出版にも積極的に取り組んでいます。

ホームページ: www.hearst.co.jp | ツイッター: [@Hfujingaho](https://twitter.com/Hfujingaho)